

分史上No.1の「スーツ」がわかります。

“スーツな男”の
ベストスタイル&
マストバイ
[メンズ・イーエックス]

MEN EX

「れたい匂いと好感度
の休日服」の
しみ方

10
Oct.
2018

「ス」と探求する
「スーツ」の話。

「断チャート
がわかる

勝負スーツ

「妻×キーパーソン対談
カンパニー
取締役社長 山根太郎さん」

「王道STYLEを考える
コンサバ手帖
な黒を取り入れる一週間～

「本物をシコウする
エルメネジルド ゼニア」

お客さんの欲しさに

誰より忠実な店を作りたい

レクトゥールオーナー、フィッター
五十嵐裕基さん

ビームス勤務を経て独立。長年の接客経験を基に、顧客の要望により「レクトゥール」に相應る店を志し、昨年「レクトゥール」を設立。



店主と顧客が一对一で「本当に欲しいモノ」を語る場所

南麻布の閑静な住宅街に佇むサロン「レクトゥール」。完全予約制という敷居が高そうだが、これから本格服に親しむ方にこそオススメの良店だ。オリジナルの日本製オーダースーツ（8万8000円～、納期1ヶ月～）を中心に、上はダルクオーレやナポリの名匠アントニオ・パスカリエッロ氏門下の「サルトリア ナポレターナ セオウル」、下は5万円台のイージーオーダーなど、初心者用から上級者向きまで細やかに取り揃え、五十嵐さん自ら、装いの相談にジックリ乗ってくれる。

「シャツタイや靴、靴なども扱っていますが、どれもお客様からの要望がきっかけ。価格も含めて、本当に納得いただけるモノだけを扱いたいんです」（五十嵐さん）。徹底した顧客目線、フランクな人柄。リピーター 8割も納得の心地よい店である。

レクトゥール

〒東京都港区南麻布3-6-17 有栖川プレイス103

☎03-6450-4225

☎10時～20時（完全予約制） ㊟不定

<http://www.lecteur-style.com>



最高の自分らしさを手に入れるには

“型にはめない”オーダーの新星に相談だ。

スーツ作りはアーティストより「プロデューサー」に相談したい

きちんとした見映えの要がフィッティング。身体に合うのみならず、あなたの“個性(キャラクター)”にもフィットした一着を作るには、徹底した顧客目線でスーツを作る、新機軸のオーダーストアが重宝だ。

気づかなかった自分に
出会わせてくれる名参謀

ビスポークからメイドトウメジャー、イージーオーダーまで、今は日本にいながらにして、世界のあらゆるスタイルのオーダーが可能になった。だが選択肢が増えれば増えるほど、自分に合った店を選ぶのも難しくなる。オーダーには興味があるけれど、どこへ行くのがいいか、未だにわからない。そんな方にこそ、ぜひトライしていただきたいのが、顧客のリアルを知りぬいたショップオーナーやテラーが提供する、型にはめないタイプオーダー体験だ。

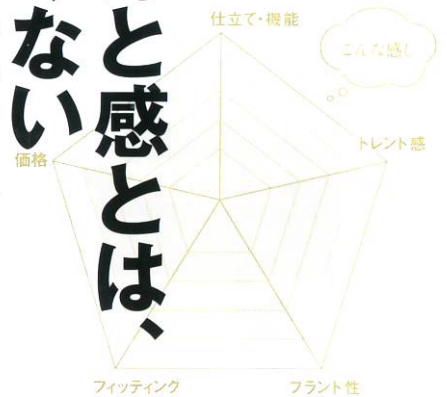
彼らは、英国やイタリアの名門で修業し、確固たるハウススタイルをもってオープンするビスポークテラーとは少しスタンスが異なる。はじめに当店のスタイルありきというよりも、まず顧客と対話し、目の前の一人によりフィッティングするスーツやファッションを一緒に考えてくれる、いわばプロデューサーのような存在なのだ。

ほんの少しの考え方の違いではあるけれど、だからこそ単に「上等なスーツを作る」だけではなく、スーツ作りを通じて自信がついたり、新しい自分に気づいたりするきっかけとなる可能性を秘めている。足を運んで、素直に相談してみれば、その発想や親しみやすさによって魅せられるはずだ。

「見映え」編

スーツは人前が出る際の“社交の装い”だから「どんな人からも好感を持って迎えらるる」ことが大切である。強い趣味性や洒脱さは、ともすると相手に壁を感じさせる。勝負スーツといえども、まずは親しみやすく見えないとイミがないのだ。

きちんと感じ、
さりげない
ベストバランス
からくるんです。



どんな場所、どんな相手でも
好感を持たれやすい
スーツが欲しい。

[ベストバランススーツ #1]

誰でも魅力的に見せる

万能ブランドといえばコレ

LARDINI

ラルディーニのネイビスーツ(右)
トラベルセットアップ(左)

伊の中部アンコーナで創業し、南部ゆかりの職人技で都会(=北部)的な服を生む“イタリア系バランススーツの代表格”がこちら。ナチュラルで丸い作り、8.5cm前後と程よい太さのラベル、適度に現代的なカッティングで、年代や体格を問わず、整った見映えをもたらしてくれる。右はスーパーソフトタイプの3B。背抜きで副資材も少ない軽快仕様だが、胸や首周りは端整なラインを描く。ポリエステル54%+ウール44%+ポリウレタン2%でストレッチ&撥水性を備えたトラベルセットアップ(左)タイプの充実も光る。右:14万9000円(ストラスブルゴ) 左:12万8000円(エディフィス丸の内)

右:シャツ2万5900円/エリコ フォルミコラ(シッps 銀座店) タイ3万円/アット ヴァンヌッチ(ドレステリア 銀座店) チーフ4000円/フェアファクス(フェアファクスコレクティブ) 靴18万円/ジョンロブ(ジョンロブ ジャパン) 時計50万円/グランドセイコー(セイコーウオッチお客様相談室) 左:ニット3万1000円/ジョンスメドレー(ビームス ハウス 丸の内) メガネ4万2000円/アイヴァン7285(アイヴァン7285 トウキョウ) 靴15万5000円/ヴァレクストラ(ヴァレクストラ・ジャパン) 靴9万5000円/フラテリ ジャコモメッティ(ウイリー)

結局、オレには
どんなスーツが
ベストなんだろう？



3万円 / リングチャケット
ター(リングチャケット
-206 青山店) シャツ
ローバー(バインドビ
) タイ3万円 / アット
ッチ(ビームス ハウス
チーフ4000円 / フェア
(フェアファクスコレク
ベルト(スタイリスト私

Extra Express

今、一番気になるアレコレ。



AUTUMN LEAVES TIE

〔紅葉タイ〕

大自然が生み出す
秋の色彩を味方に

どんな人とも会話のきっかけを作れるのが、天気や季節の話題。この秋こそ、移ろい行く季節の色をそっと胸元に。

日本人らしい季節感漂うVゾーンが、場を和ませることもある。

1
NICKY
〔ニッキー〕

秋ウールはミラノ仕込みの色彩美で味わう

ニッキーのプリントタイは、イタリアの伝統的なハンドプリントの手法を採用して一枚一枚作られる。表面の光沢を抑えて、起毛感を出した滑らかな風合いが優しい表情の演出にぴったりだ。ウール100%。2万1000円（ストラスブルゴ）

2
ROBERT FRASER
〔ロバートフレイザー〕

深い立体感のある畝がクラシックな胸元に

厚手のシルク生地を、独特の畝を際立たせながら高密度に織り上げる。上質な光沢感もキープできる独自の技を持つ同ブランドならではのこだわりだ。国内縫製の高い品質と優れたコストパフォーマンスを誇る。9000円（アイネックス）

3
AD&C
〔アディ&チー〕

柔らかな膨らみはまるでスカーフのよう

深まり行く秋を思わせる渋色オレンジのウールタイ。パーニーズが別注したホーランド&シェリー社製のスーパー140'sの生地は、サキソニーの柔らかなタッチとドレープ感が秋色を一層柔らかく魅せる。2万円（パーニーズ ニューヨーク）

4
TOMORROWLAND
〔トゥモローランド〕

光の当たり方で様々に美しい表情を見せる

イタリアの熟練職人の手仕事による裏地を省いたスフォデラートタイは、三つ折りの軽やかさと柔らかさが際立つ。優雅な佇まいでドレススタイルを格上げする極上の色気を放つ。シルクコットン製。2万5000円（トゥモローランド）

5
FIORIO
〔フィオリオ〕

華やかな秋色は上品な小紋で

1946年、ミラノでスカーフ作りからスタートしたフィオリオ。コモ産の上質シルクをイタリアらしい赤味を帯びた黄色の小紋で表現。手馴染みの良いシルクは、とても結びやすい。1万5000円（ユナイテッドアローズ 六本木ヒルズ店）